

# 技術名称： 凹道埋たろう

申請者名： 株式会社NIPPO中国支店

技術部門（主）：長寿命化部門

登録  
区分

区分3：活用促進技術

区分2：試行段階技術

区分1：開発・改良支援技術

## ■技術概要・ポイント（写真・図面等を適宜貼付）

### 技術概要

- ・従来のカットバックアスファルト系常温混合物に比べ耐流動性が1.8倍に向上したことから、重交通の幹線道路や高速道路の緊急補修にも適用が可能となった。
- ・骨材の流動性が高く低温時の作業性が向上した。



施工前



施工後  
(2カ月)

#### 1 供用初期の耐流動性アップ

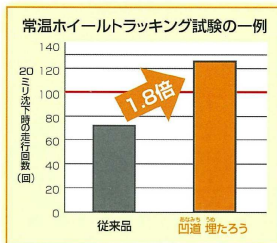
従来品と比較して、耐流動性が1.8倍に向上

#### 2 雨天施工時の飛散抵抗性アップ

水中の施工・供用における飛散抵抗性が向上

#### 3 低温時の作業性アップ

低温時でもほぐれ易く、作業性が向上



## ■公共事業における施工・活用方法

従来のカットバックアスファルト系常温混合物に比べ耐流動性が1.8倍に向上したことから、重交通の幹線道路や高速道路の緊急補修にも適用が可能となった。

## ■適用条件等（自然条件・現場条件等の活用上の留意点）

### 適用事業

- ① 道路
2. 河川
3. ダム
4. 砂防
5. 港湾
6. 海岸
7. 下水道
8. 公園
9. その他
10. 全般

### 適用条件

- ・施工基面が濡れていても施工することができ、小雨などの環境下においても補修作業が可能となった。

### 施工方法

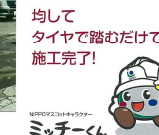
#### ① ゴミや塵を取り除く

#### ② 材料を投入して敷きならす

#### ③ 補修箇所の範囲を清掃

#### ④ 足などで仮転圧

#### ⑤ ビブロプレートなどの小型転圧機の使用を推奨(10m<sup>2</sup>程度の作業スペースが必要)



## ■技術の成立性

「凹道埋たろう」について、初期の安定性を評価するために常温ホイールトラッキング試験を実施した結果、規格値を満足し、従来品（70回）の1.8倍（126回）の耐流動性が得られた。

※規格値（東京都）：20mm沈下時の走行回数が100回以上

### 開発 体制等

- ① 単独
2. 共同研究(民民)
3. 共同研究(官民)
4. 共同研究(民学)

開発会社：株式会社NIPPO

販売会社：広島舗材株式会社

協会：

技術部門（副）（副次的効果）

部門

技術名称： 凹道埋たろう

申請者名： 株式会社NIPPON中国支店

■活用の効果（技術部門（主部門）のアピールポイント）

※従来技術名（カットバックアスファルト系常温混合）

項目	活用の効果			発現する効果	
				申請技術	従来技術
経済性	向上 (4%)	同程度	低下 (%)	製品単価が上がるため初期費用は増加するが、耐久性が向上することから維持管理コストが縮減できる。	従来技術の製品単価は安いですが、耐流動性が低く長期での供用が不向きだった。
工程	短縮 (%)	同程度	増加 (%)	工程日数は従来技術と同程度であるが、基面が湿潤状態であっても施工可能であり、気象条件の制約が緩和されるため、従来技術よりも向上する。	雨天時や、水たまりへの使用は推奨されない。
品質・出来形	向上	同程度	低下	骨材流動性が高く、仕上がり精度が向上する。耐流動性が1.8倍増加し耐久性の向上する。	材料の流動性が低く仕上げに技能を要した。重交通幹線道路の補修への適用は推奨されない。
安全性	向上	同程度	低下	従来技術と同程度である。	申請技術と同程度である。
施工性	向上	同程度	低下	従来品と比較し骨材流動性向上したことで従来技術よりも仕上げやすい。また、施工基面が湿潤状態であっても施工可能であるため、施工時の制約条件が緩和する。	従来技術は材料の流動性が低く仕上げ作業に時間を要した。
環境	向上	同程度	低下	10kg/袋(従来品:30kg/袋)としたため、開封後の余剰分を抑制できる。	開封後から硬化が始まり長期保存ができないため、作業性の悪化した余剰分は廃棄されていた。
維持管理性	向上	同程度	低下	耐流動性が1.8倍増加し耐久性が向上していることから補修頻度が減少する。10kg/袋なので運搬や作業時の負担が軽減される。	交通開放によって流動や飛散が発生した場合は、再度補修を実施している。従来品は30kg/袋なので運搬に苦労した。
その他	向上	同程度	低下	該当なし	該当なし

技術名称： 凹道埋たろう

申請者名： 株式会社NIPPON中国支店

■活用実績

発注者	県内件数	県外件数
広島県	－ 件	－
その他公共機関	2 件	11 件
民間等	－ 件	－ 件

発注者	年度	公共工事名(事業名)
国土交通省 中国地方整備局	R3	福山自転車空間整備工事(県内工事)
阪神高速道路	R3	阪高舗装補修工事
西日本高速道路 メンテナンス中国	R3	山陽自動車道維持
西日本高速道路 メンテナンス中国	R3	安来保全工事
西日本高速道路	R2	高知管内舗装修繕工事
西日本高速道路 メンテナンス中国	R2	松江保全工事
西日本高速道路 メンテナンス中国	R2	山陽自動車道維持
国土交通省 中国地方整備局	R2	国道31号呉舗装工事(県内工事)
阪神高速道路	R2	阪高舗装補修工事
国土交通省 中国地方整備局	R2	津山・玉島維持出張所管内舗装修繕工事
西日本高速道路 メンテナンス中国	R2	松山管内維持補修工事

■国土交通省(NETIS)への登録状況

申請地方 整備局名	登録年月日	登録番号	評価 (事前・事後)
関東地方整備局	2018.2.16	KT-170095-VE	事後評価済

■建設技術審査証明の発行状況

発注機関名	証明書発行年月日	証明書番号
－	－	－
－	－	－

■国及び都道府県等による技術的審査を受けている状況

該当なし

■知的財産等

特許・実用新案	番号
特許	1. あり 2. 出願中 3. 出願予定 4. なし
実用新案	1. あり 2. 出願中 3. 出願予定 4. なし

■当該技術の課題と今後の改良予定

- ・パッケージの改良改善(荷姿15kg/袋やペール缶)
- ・作業時の臭気低減と更なる作業性の向上
- ・使用者ヒアリングやリサーチの継続